

茶 新茶初摘み・栄西禅師供養祭・新茶初取引 業の盛況を祈願する



▲1 翌日の供養祭の献上茶を丁寧に摘み取る 2 先人たちの功労に感謝し、今年度の茶業の発展を祈る 3 代表生徒が目録を受け取る 4 香りを真剣に吟味 5 威勢良く手を打つ音が鳴り響き、商談が成立

市内で新茶シーズンを迎え、お茶に関する行事が行われました。

4月2日、宮城孝雄氏宅ビニールハウスで新茶初摘みが行われました。茶業関係者などおよそ15人が新芽を手摘みしました。(写真1)

4月3日、菊川公園で栄西禅師並びに市内茶業先覚者供養祭が開催されました。また、市内の幼保施設や小中学校に深蒸し菊川茶1年分が寄贈され、代表児童生徒に目録が手渡されました。(写真2・3)

4月16日、茶業振興センターでJA遠州夢咲新茶初取引が行われ、新茶シーズンの到来を祝いました。28工場から33口5,559キロのお茶が上場され、JA職員が新茶の色や味わいを吟味しました。(写真4・5)

今 スポーツ少年団結団式 年の決意を力強く宣言

4月2日、文化会館アエルで令和3年度菊川市スポーツ少年団結団式が開催されました。

市体育協会主催の恒例行事で市内22団体、およそ450人が参加。各団体の代表者がステージに立ち、「県大会に行くことを目標に練習に励みます」「全員野球で精いっぱい頑張ります」など、それぞれの目標を堂々と発表すると、代表者の言葉に合わせ、会場の団員たちも声を上げ、今年1年間の決意を力強く宣言しました。

終了後は、スポーツの分野で貢献された個人、団体に対する表彰式も行われました。



▲会場にいる仲間とともに宣言する

親 楽しいこといっぱいのキクツクウィーク 子で体験する春休み

4月1日から6日まで、プラザさくらでキクツクウィークが開催されました。文化講座を気軽に体験してもらおうと、市民活動団体「キクルデツクル」が主催したもの。パン作りやおやつ作り、ペーパークラフトなど7つの講座が開催され、親子連れを始め多くの人々が参加しました。

写真教室に参加した親子は、笑顔を撮影するコツを教えてもらおうと、お互いに写真を取り合っけてにっこり。身近な場所で開かれた多彩な体験の場で、楽しいひと時を過ごしていました。



▲講師から教わった迫力ある写真の撮り方を実践